

関西大学グリークラブ OB 会 EAST 合唱団【練習報告】(全 2 ページ) 記載: 辻本 (41 期)

【日時】2019 年 10 月 26 日 (土) 18:00~20:30

【場所】赤羽北ふれあいセンター第 2 ホール

<http://www.city.kita.tokyo.jp/chiikishinko/kurashi/volunteer/shisetsu/fureai/akabanekita.html>

【参加】 T1: 松森 T2: 玉山、辻本 B1: 大山、松崎 B2: 土井、福家、阪田、反保 (敬称略 計 9 名)

①夜もすがら (鴨長明 作詩 千原英喜 作曲)

★全体を通した後、第 1 首、リフレイン、中間部とポイントを確認しながら歌い方を考えました。

- ・ 1~4 小節 『よもすがらひとりみやま』でひとつのフレーズととらえ、息の流れを止めないように注意しましょう。今回練習でやりました、音を出さないで息を止めずにサイレントで歌えるようになっているでしょうか? 他の部分も各自確認してみてください。
- ・ 7~8 小節 『まきのはに』は 8 分音符が並んでいる部分でどうしても棒歌いになりがちで、特にメロディ以外の T1 以外のパートは言葉の頭に少し強制 (アクセント) が来るニュアンスを含んで歌ってください。また Hm7 で始まるハーモニーは 8 小節の E の和音で 1 拍目の解決に導かれます。ここをクリアに音程を決めましょう。
- ・ 11~12 小節 『すめる』はベース系のオブリガードの後に 4 パートが揃うところですが、以前指示しました通り、テナー系は『くもるも』の前ですでにブレスをとっていますのでこの小節ではブレスしません。しかしベース系はオブリガードの後この小節前でブレスをとりますので、4 パートがずれがちになります。ここは特にベース系の皆さんがテナー系のメロディを聞いた後で合わせて入ってきてください。後、『(曇るも) 澄める』という言葉ですので、4 分音符を棒歌いにしてしまわないよう、特に『す』という言葉の透明感 (具体的には s 子音と息のスピード感になります) を意識してください。
- ・ 12 小節 『ありあけの』は上とは逆にテナー系のブレスのタイミングがずれますので入りを揃えてください。
- ・ 32 小節~ 『なかぞ』は p になり、言葉の頭として 4 パートが揃いますのでしっかりと揃えてください。
- ・ 36 小節~ 『みれば』から mf になり、ここから一番鴨長明が辛い時期を過ごした 3 首目に入ります。ここから堰を切ったように彼の過去への思いや辛い悲しみが溢れてくるシーンになりますので、歌い方をしっかり変えてください。
- ・ 『なみだぞ』という言葉が 3 回出てきますが、47 小節の 3 回目に molt espr. ということで、一番感情が高ぶる場面ですが、この『涙』は激情ではなく、こらえようとしても自然と流れてきてしまう、しかし明らかに 1 首目の『曇るも澄める』の美しさ感動して流れてくる涙ではなく、自分の追い込まれた境遇について、上賀茂神社の諸葛を見ると昔を思い出して流れてくる涙で、明らかにことなります。ここを敢えて dim でどう表現できるかになります。
- ・ 56~57 小節 『(け) ん』は、G9→D という和音進行で解決に導かれますが B1 の半音進行がキーになります。いわゆるドミソの“ミ”にあたります (第 3 音) ので、高すぎたり低すぎたりならないようにお願いしますが、他のパートが同じ音である以上は、ややこの半音の幅を広めに意識していただいた方がハモリやすくなります。
- ・ 77 小節 『(あり) あけの』は T1 先行で T2 が合流する形になりますが、『ありあけの』という言葉の収束していく方向の中に合流しますので、大きくならないように注意してください。
- ・ 80 小節 『つき』最後に 4 パート揃いますがベース系は合流していく中でその前にブレス音はできるだけかっどできるよう、休みの小節でゆっくりと時間をかけて準備しておいてください。
- ・ 82~83 小節のクレッシェンド・デクレッシェンドは、p から mp 程度まで膨らませ、最後の小節のフェルマータは mp 維持し、その後 dim し消えていく形をお願いします。

②Limu Limu Lima (S.Soderberg 編曲)

★全体を通した後に、冒頭のベース系の音程の確認、21小節からの歌い方、76小節からの歌い方を揃えていきました。

- ・6～7小節 『Lima』ベース系は i 母音～a 母音に変わります。そのまま発声すると、必ず音程が下がりますので、高めに取り直す、なおかつ言葉の収束に向かう部分であることを認識して音程をキープしてください。
- ・22～24小節 楽譜上は22小節からクレッシェンドになっていますが、23小節からにずらし、24小節『ma』で mf に持って行ってください。
- ・25～26小節 『Gud lat solen』『Solen』は mf のままテンションを落とさないようにしてください。また、G もしくは S の子音はしっかり立てていただき、『神』と『太陽』の言葉のシンクロを明確に明示してください。
- ・30～24小節 B2 以外のパートは2小節で1フレーズとして、1小節目の終わりが盛り上がりの頭になるように変化をつけてください。
- ・34～41小節 上と同様 B2 以外のパートは4小節で1フレーズとして、2小節目の終わりが盛り上がりの頭になるように変化をつけてください。
- ・58～73小節 リピートで2回繰り返しますが、より祈りの輪を広げていく様子を出すために、1回目は楽譜通り mf、2回目は f をお願いします。
- ・74～75小節 楽譜上は dim がありますが、ff のまま維持して下さい。
- ・81～82小節 楽譜上 dim になっていますが、81小節『som』は p『ma』は p と pp の間、『re』は楽譜通り pp をお願いします。

【次回練習日】2019年11月02日(土)13:30～17:00 関大東京センター

<https://www.kansai-u.ac.jp/tokyo/map.html>

【練習予定】

- ① Limu Limu Lima : 全体を通した後に、確認ポイントを最後にさらいます
- ② 夜もすがら : 全体を通した後に、確認ポイントを最後にさらいます。

【楽譜】下記のもの全て用意だけをお願いします。

- ① 夜もすがら (千原英喜 作曲 鴨 長明 作詩)
- ② Limu Limu Lima(S.Soderberg 編曲)
- ③ Ave Maria (F.Bieble 作曲)
- ④ GAMELAN(R.M.Schafer 作曲)

【上記以後の練習日程予定】

国立オリンピック記念青少年総合センターアクセス : <https://nyc.niye.go.jp/category/access/>

神田さくら館アクセス : <https://www.city.chiyoda.lg.jp/shisetsu/annai/022.html>

関大東京センターアクセス : <https://www.kansai-u.ac.jp/tokyo/map.html>

昌平童夢館アクセス : <https://www.city.chiyoda.lg.jp/shisetsu/annai/020.html>

綱島地区センターアクセス : <http://www.kouhoku-ksk.or.jp/tsunashima/>

赤羽北ふれあい館 :

<http://www.city.kita.tokyo.jp/chiikishinko/kurashi/volunteer/shisetsu/fureai/akabanekita.html>

2019年11月09日(土) 東京都男声合唱フェスティバル当日(浜離宮朝日ホール)

13:00 集合 15:54 浜離宮朝日ホール集合 16:32 出演

2019年11月16日(土) 練習は中止

2019年11月30日(土) 13:30~ 神田さくら館音楽室

2019年12月07日(土) 13:30~ オリセン

2019年12月14日(土) 13:30~ オリセン